

新春登山「アンシヨウ山(Ⅲ等1099.4m)、点名:安心洞」

◆実施日:平成28年01月02日(土) 曇時々晴後快晴

◆参加者:川島 功、沖崎吉信、浜野兼吉、畑林清子、中前 偉、須崎誠久、三井幹雄、河野芳宏、瀧本昭太郎、斉藤和美

湯川一郎、細川頌司 計12名。

今年の新春登山は、瀧本さんから十津川村武蔵のアンシヨウ山との提案があり、沖崎事務局長外5名が12月16日に下見登山を行った。

集合場所の道の駅「十津川郷」には、早朝5時過ぎ泉南を出発された河野・三井組が既に到着しておられ、新春登山常連の榎本氏が「おじいちゃん」になるとの事で急遽欠席されたが、すぐに瀧本車が着き、これもまた常連の斉藤さんが急遽参加して下さり12名の参加となった。

湯泉地温泉を経て武蔵集落の最奥部にある登山口(標高約450m)を目指す。急坂・急カーブの続く道には、心配した雪も無く、8時20分に登山口横の6台は駐車可能な駐車場に4台で到着。

川島代表の新年挨拶の後、山行責任者の沖崎事務局長からコース概要と「アンシヨウ山」ではなく、玉岡さんから地元では「アンシユウネ」と呼んでいたとの説明があった。



登山口横の駐車場



段々畑石積みの中の生活道



石柱道標

8時30分に登山口を出発、まずは816mの焼峰峠に向けて登り始めた。この登山道は、十津川村大野・片川集落との生活道であり、石畳道の所もあり、急斜面に多くの人々が暮らした廃屋・段々畑跡(石積み)が残されていた。途中、54号鉄塔への標識と古い「左大野道」の石柱道標が在った。

杉の枝葉を踏みながらの登りが続き、9時30分に焼峰峠に到着。金槌・釘を忘れたため、後日中前さんが道標設置に来るとの事であったが、古い表示板にステンレス釘が在り流用出来そうだ。簡単に釘が抜けないと思案していると、中前さん持参の剪定挟みで抜くことが出来た。釘が曲がっている。早速、河野さんが濱野さん持参の鉋の背を使い、釘をまっすぐに叩き直し、木杭へ案内表示板を取り付ける。

15分程で取付けが終了、河野さんの手慣れた技に皆が感心する。



案内板の取付け中



焼峰峠にて



焼峰峠からの尾根道

56号鉄塔への雑木主体の尾根道は、ピークを二つ越えようと、鉄塔巡視路の分岐(標高450m)に着く。途中、梢の間から南八人山方面が望めた。分岐から岩尾根になり巡視路は、左側(西側)より回り込み尾根へと登るが、落葉があり急斜面を横切って登るので緊張する。尾根上に登ると、下山時に岩尾根へ下らない様にペンキで×印の石が置いてある。

尾根から離れて東側の捲き道を辿ると、左上のピーク(標高約890m)に56号鉄塔が在り10時38分到着。

地形図から想定した以上に尾根のアップダウンと岩尾根がありました。

鉄塔からは、護摩壇山系から玉置山方面を経て奥駈道の山並みが一望され、各々が山座同定にかかるも、風で汗ばんだ身体が冷えて来る。山頂は人工林に囲まれ展望が望めないので、まず山頂に登りここに戻り昼食する事になる。水等不要な荷物は此処に置いて、荷を軽くして山頂を目指しました。

アンシヨウ山直下の57号鉄塔へ横切る地点から、鉄塔巡視路から雑木尾根を直登し人工林尾根へ登り尾根を辿り、アンシヨウ山には11時28分に到着。山頂まで植林されており、やはり展望はない。

中前さんが、新春らしく国旗を持参して下さり、三角点横に立て恒例の三角点にかけて今西先生流の万歳三唱をする。旧案内標識から調達した釘で、新規山頂標識を設置し、集合写真を撮る。



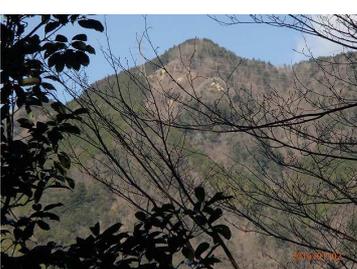
今西流で万歳三唱！ 木杭に山頂標識を取付け中 山頂で記念撮影

昼食は56号鉄塔直下の平らな風のあたらない場所ですることとし、11時47分に山頂を後にする。

56号鉄塔に戻り、昼食は風を避け鉄塔東側下の尾根道と決める。お神酒で乾杯し昼食。伐採された杉枝葉で新春恒例の焚火をする。畑林さんから花びら餅、河野さんから「住吉名物・さつま焼き」の差入れなどを頂きながら楽しい歓談となる。

各自持参したお湯と水で焚火を消し、石を集めて焚火跡に被せる。

鉄塔から岩尾根を回り込み下った分岐で、尾根道から右の巡視路へ下る。一部足元が悪いトラバース気味の箇所はあるものの人工林の総体的には良い道を下り、略同じ登山口に14時23分、無事到着した。



焚火を囲み歓談

焚火後始末後の下山前

下山路から山頂を望む

道の駅へ戻る途中、奥武蔵集落にある旧武蔵小学校の運動場に車を2止めて、楠 正勝(南北朝時代の武将)と佐久間信盛(織田信長の家臣)の墓所に立ち寄った。

道の駅「十津川郷」には15時4分に到着、川島代表から今年行う道普請等の計画について説明があり、15時10分に解散、それぞれが帰路についた。

行動タイム

新宮7:40→7:55道の駅「十津川郷」8:05→8:20武蔵登山口(450m)
 8:30→9:30焼峰峠(816m)9:45→10:3856号鉄塔(890m)10:48→
 11:28アンシヨウ山(1099.4m)11:47→12:0856号鉄塔下(昼食)
 13:25→13:41巡視路分岐(779m)13:42→14:23武蔵登山口14:34→
 14:38旧武蔵小学校14:54→15:04道の駅「十津川郷」解散15:10。

(記 湯川)

瀧本昭太郎氏作図

